

株式会社トータテハウジング 広島市佐伯区

[贈呈理由] エコキュートをはじめ2020年を先取りした先進のエコシステムの普及促進



このころ15期モデルハウス

株式会社トータテハウジングは、「顧客第一主義」という経営理念の下、お客さまのライフスタイル・住まいへの夢や希望を叶え、「安心・快適・環境」に配慮した住まいづくり注文住宅「未来家」を手掛けている。

その中でも、高い省エネ性を評価され「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014」特別優秀賞を受賞した、国土交通省2020年・省エネ基準対応型住宅「eco-ie・Hi(エコイエ・ハイ)」を14年4月から販売し主力商品としている。

徹底した省エネ設計で、快適な住空間を実現

同住宅は、環境にやさしく経済性に優れたエコキュートを採用したオール電化をはじめ、外張断熱材と充填断熱材を組み合わせたハイブリッドW断熱、結露を軽減し防音・水密・気密性に優れアルミ

の1,000倍も熱が伝わりにくい断熱樹脂サッシ、夏の強い陽射しを約60%カットし冬には暖かさを保つ優れた遮熱・断熱効果を発揮するLow-Eアルゴンガス入りペアガラス、冷暖房エネルギーをリサイクルする省エネ型熱交換換気システムなどのエコシステムを標準装備とし、北海道と同基準の断熱性UA値0.46W/m²・K以下を実現する。

さらに、底を深くすることにより、夏は太陽の高い陽射しを遮り、冬は暖かい光が差し込む工夫で、夏涼しく冬暖かい室内環境を保つための徹底した省エネ設計となっている。

今後の商品開発に不可欠なエコキュート

同社の試算では、「eco-ie・Hi」と4kW相当の太陽光発電設備を組み合わせることでゼロエネルギー住宅が実現可能として

おり、太陽光発電装置を取り付けなくても一般的な住宅に比べ光熱費はおおよそ40%削減になるとしている。

14年度の新築戸建(注文)住宅におけるエコキュートの採用率が70%を超えており、今後も、より高度なゼロエネルギー住宅の商品開発をすすめるうえで必要不可欠なエコキュートを積極的に採用し、環境にもお客さまにもやさしい家づくりを目指している。

このころ15期モデルハウス

所在地: 広島市佐伯区石内北2(このころ内)
建築設計: (株)トータテハウジング
建築施工: (株)トータテハウジング
延床面積: 119.35㎡
竣工: 2015年(新設)

■蓄熱設備概要
エコキュート 460ℓ×1台 [三菱電機]